

## 自分の命は自分で守る！秋の交通安全教室

9月16日(水)



秋の交通安全教室を行いました。交通安全支援センターの方から、ダミーを使いながら車の危険性と安全について話していただきました。特に「死角」「内輪差」「制動距離」について具体的に学習することができました。

【死角】代表の先生に運転席に座ってもらい、運転席から見える様子を話してもらいました。「運転席からは見えない場所がある。」ということが、子どもたちによく伝わりました。車の近くでは遊んではいけないことを改めて確認しました。



【内輪差】ダミー人形が車にひかれる(接触する)様子を見て、「後ろのタイヤは、前のタイヤより内側を通る」ことを学びました。交差点や信号の近くでは少し後ろに下がって待つ。特に、自転車の車輪は体の前にあるので、まきこまれないように注意することも確認しました。



【衝突実験】小学生の交通事故で一番多いのが「とびだし」による事故です。もしも、車と衝突したらどうなるか・・・35kmで走る車に衝突した時のドスンという大きな音。とばされひきずられたダミー人形。恐ろしさを目の当たりにしました。

時速35kmで走っていた車がブレーキをかけてから停止するまでに、約20mもあることを、赤い布を使って示してくれました。『車は急には止まらない』ことを再確認できました。

校長先生からは、「安全センターの方が毎年同じ内容のことを話してくれるのは、それがとても大切なことだからです。交通安全はいつも100点でなければいけません。止まれ、待つ、見るを意識し、安全な生活をしていきましょう。」と話がありました。

今回の交通安全教室で学んだことを、実際の生活場面でしっかり生かして欲しいと願っています。



## サッカークラスマッチに燃えました (高学年)9/3~9/18

体育委員会主催のサッカークラスマッチが行われました。例年この時期は運動会に向けて一生懸命になっている時期ですが、今年はいつもと違いゆったりとした生活になっています。そんな中で行われたクラスマッチ。男女がお互いを応援しあったり、担任の先生が大きな声で声援を送ったり、素敵な光景がたくさん見られました。クラスの一体感が高まったイベントになりました。



## 屋代かるたを楽しみました 2年生 9/15

2年生が屋代かるたを楽しみました。2年生は毎年、『屋代を語る会』の方から屋代ふるさとかるたについて学んでいます。この屋代かるたは、平成7年に開校120周年の記念事業として作成されました。『屋代小旧日本館は 屋代の意気込み 洋風建築』など、屋代小のことやふるさと屋代を知るにはまともない教材です。屋代を語る会の会長さんでもある宮下紘一さんのお話を聞いた後、かるた拾いをしました。語る会の方も子ども達と一緒に楽しみました。



## 稲刈り 5年生 9/24

5年生が稲刈りをしました。田植えから今まで、大変お世話になってきた太田さんに教えていただきながら体験しました。鎌を使うことも初めてでこわごわ刈っていましたが、だんだんと上手にできるようになりました。例年と同じ収穫高のようです。



## 体育館工事 完成近づく

体育館の工事が終わりに近づいてきました。仮設の壁や足場が撤去され、久しぶりに体育館の中が見えてきました。照明はLEDライトに変わり、点灯するととても明るく温かみのある体育館になりました。完成が楽しみです。



